

## シリーズ 景観 No.143

第5回静岡県景観賞 優秀賞 美しいしずおか景観推進協議会賞

景観づくり活動部門 豊かな自然が残されたトンボの楽園「桶ヶ谷沼」



3月中旬ごろから、菜の花が桶ヶ谷沼入口付近を黄色一色に変えます。

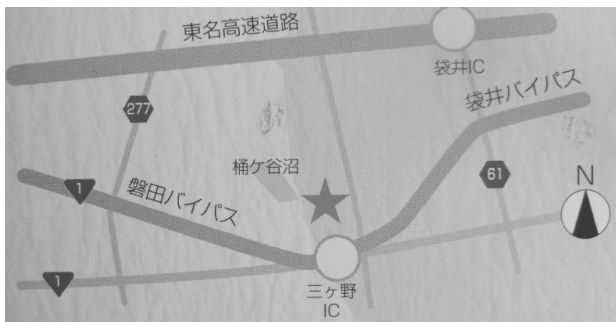


国道1号線磐田バイパスのインターのすぐ近くにある桶ヶ谷沼は、トンボの楽園として知られています。ここには、かつてこの付近によく見られた自然環境がそのままの形で残されており、多くの生き物が生息していますが、中でもトンボは、絶滅危惧種のベッコウトンボをはじめとして、70種が確認されています。

トンボは水辺の環境状態を示す「環境指標生物」とされていますが、桶ヶ谷沼のトンボの中には生息数が減っているものもあり、「桶ヶ谷沼を考える会」が昭和61年に発足し、トンボの定量調査や増殖活動などを通じて沼の環境保全を行っています。

会の活動は、平成13年に環境大臣による表彰を受けるなど、全国的にも注目されています。

「桶ヶ谷沼を考える会」が行うトンボを守るための活動が、桶ヶ谷沼の豊かな自然環境の保全や自然景観の形成につながっている点が評価されました。



- アクセス：東名高速道路 袋井ICから車で10分
- 所在地：磐田市
- 電話番号：0538-39-3022(ビジターセンター)

美しいしずおか景観推進協議会発行  
「第5回静岡県景観賞」より